

●編集代表 **田中耕治**（たなか・こうじ）

1980年京都大学大学院教育学研究科博士後期課程満期退学。大阪経済大学講師、助教授、兵庫教育大学助教授を経て京都大学大学院教授、2017年より佛教大学教授。専門は教育方法学、教育評価論。編著書に『教育評価』（岩波書店）、『教育評価の未来を拓く』『よくわかる教育評価』『戦後日本教育方法論史（上下巻）』（ミネルヴァ書房）など多数。

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール（通話料無料）
電話受付時間：平日9時から17時

TEL：0120-953-431
FAX：0120-953-495

Web
サイト

URL：https://shop.gyosei.jp

※電子版は「ぎょうせいオンラインショップ」(https://shop.gyosei.jp) からご注文ください。閲覧には無料の専用アプリが必要です。

●個人情報の取り扱いについて

【利用目的】ご注文に関するお客様への連絡、配送、代金の請求及びメール等による商品の案内に利用させていただきます。

【第三者提供】お預かりした個人情報の第三者への提供はありません。

【委託】利用目的の範囲内で業務を行うために、個人情報の取扱いを委託する場合があります。

【個人情報提供の任意性】個人情報の提供はお客様の任意となりますが、商品のお届けなどに誤りが生じないよう、正確にご記入願います。

【開示等の求めに応じる手続】利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去等をお求めの際は、次の窓口にお問い合わせください。

【個人情報相談窓口】株式会社ぎょうせい 出版営業部 営業課 電話 03-6892-6562 受付時間 平日9時～17時

【個人情報保護管理者】情報管理担当執行役員



----- キ リ ト リ 線 -----

申 込 書	上記「個人情報の取り扱いについて」に同意し、下記図書を申し込みます。		年	月	日
	▶2019年改訂指導要録対応 シリーズ・学びを変える新しい学習評価 セット				
	全巻5点セット B5判・全巻セット定価（本体11,600円＋税）セット送料サービス コード 3100544-01-000 学習評価2019（全セット）		セット		
	理論・実践編1～3＋文例編〈小学校〉の4点セット B5判・小学校セット定価（本体9,400円＋税）セット送料サービス コード 3100544-02-000 学習評価2019（小セット）		セット		
	理論・実践編1～3＋文例編〈中学校〉の4点セット B5判・中学校セット定価（本体9,400円＋税）セット送料サービス コード 3100544-03-000 学習評価2019（中セット）		セット		
	▶2019年改訂指導要録対応 シリーズ・学びを変える新しい学習評価 各巻				
	理論・実践編1 資質・能力の育成と新しい学習評価 B5判・定価（本体2,400円＋税）送料310円 ISBN 978-4-324-10727-0 コード 3100544-01-001 学習評価2019（理論1）		部		
	理論・実践編2 各教科等の学びと新しい学習評価 B5判・定価（本体2,400円＋税）送料310円 ISBN 978-4-324-10728-7 コード 3100544-01-002 学習評価2019（理論2）		部		
	理論・実践編3 評価と授業をつなぐ手法と実践 B5判・定価（本体2,400円＋税）送料310円 ISBN 978-4-324-10729-4 コード 3100544-01-003 学習評価2019（理論3）		部		
	文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表〈小学校〉 B5判・定価（本体2,200円＋税）送料310円 ISBN 978-4-324-10730-0 コード 3100544-01-004 学習評価2019（文例小）		部		
文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表〈中学校〉 B5判・定価（本体2,200円＋税）送料310円 ISBN 978-4-324-10731-7 コード 3100544-01-005 学習評価2019（文例中）		部			
お届け先 ご住所	〒 都 道 府 県				
（フリガナ） お名前			（印）		
TEL	- -		e-mail	@	
お得意様No.	（ご存知の場合は ご記入ください） □□-□□□□□□□□		支払費	☐ 公費 ☐ 社費 ☐ 私費	

※送料は2019年12月時点の料金です。

●弊社使用欄

これからの評価を知る・深める・創る、すぐ活かせる

2019 年改訂指導要録対応

《シリーズ》
**学びを変える
新しい学習評価** **全5巻**

理論・実践編① 資質・能力の育成と新しい学習評価

理論・実践編② 各教科等の学びと新しい学習評価

理論・実践編③ 評価と授業をつなぐ手法と実践

文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表〈小学校〉

文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表〈中学校〉

シリーズ編集代表 **田中耕治**（佛教大学教授／京都大学名誉教授）

文例編〈小学校〉編著 **岸田蘭子**（京都市立高倉小学校校長）

文例編〈中学校〉編著 **盛永俊弘**（京都大学大学院教育学研究科特任教授）
田中容子（京都大学大学院教育学研究科特任教授）

B5判・各巻約180頁

●各巻定価

理論・実践編1～3 ：各巻 定価（本体2,400円＋税）各巻送料310円

文例編〈小学校〉〈中学校〉：各巻 定価（本体2,200円＋税）各巻送料310円

●セット定価

全 巻セット（5冊） ：定価（本体11,600円＋税）セット送料サービス

小学校セット（4冊） ：定価（本体 9,400円＋税）セット送料サービス

中学校セット（4冊） ：定価（本体 9,400円＋税）セット送料サービス

※送料は2019年12月時点の料金です。※電子版はぎょうせいオンラインショップ(https://shop.gyosei.jp)からご注文ください。



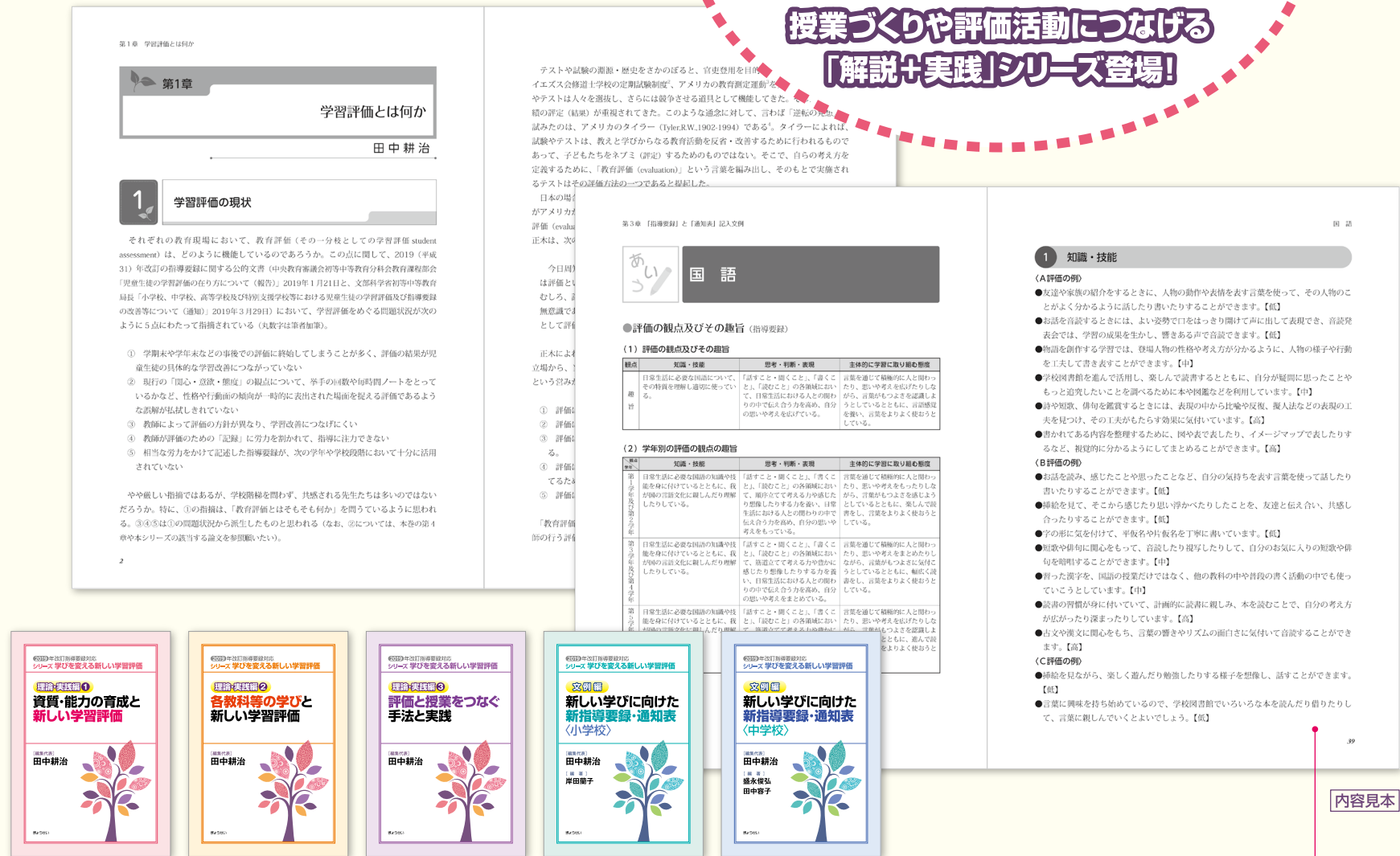
株式会社 **ぎょうせい**

「学習評価」が変わります！

- 観点別評価のフレーム変更——4観点から**3観点**へ
- 主体的・対話的で深い学びの視点
- [児童生徒の学習改善]+[教師の指導改善]につながる評価
- “主体的に学習に取り組む態度”のとらえ方
- 「教師の負担軽減」と評価活動
- 特別な配慮を必要とする子どもの学習評価……

学習指導要領改訂を受けて
2019年、新しい「指導要録」と
学習評価の方向性が示されました。

●
新学習指導要領のスタート（小学校：2020年度、
中学校：2021年度）に向けてこれらの
学習評価のあり方、取り組み方を深く読み取り、
授業づくりや評価活動につなげる
「解説+実践」シリーズ登場！



内容見本

- 評価と指導の「理論・実践編」（全3巻：小中学校共通）と指導要録・通知表の「文例編」（小学校／中学校各1巻）の5巻構成。
- 教育評価・教科教育の専門家、学校管理職、教育センター長、指導主事、気鋭の授業実践者ら**充実の執筆陣！**
- 文例編〈小学校〉・〈中学校〉の第3章 記入文例では、**観点別／A-C評価別／学年・分野別の文例**を収録。
学びを変えるための**アセスメント**の視点も盛り込みました。

【理論・実践編① 資質・能力の育成と新しい学習評価】新しい学習評価が「わかる・深く学べる」

●第1章 学習評価とは何か（田中耕治：佛教大学教授／京都大学名誉教授）／●第2章 中教審答申・学習指導要領からみる学力論の拡張（奈須正裕：上智大学教授）／●第3章 「報告」にみる新しい学習評価（秋田喜代美：東京大学大学院教育学研究科教授）／●第4章 観点別評価の改善と3観点の捉え方（樋口とみ子：京都教育大学准教授）／●第5章 指導要録の改善と取扱いのポイント（石井英真：京都大学大学院教育学研究科准教授）／●第6章 教師の負担軽減と評価活動の工夫（佐藤 真：関西学院大学教授）／●第7章 小学校におけるこれからの学習評価（原田三朗：四天王寺大学准教授）／●第8章 中学校におけるこれからの学習評価（北原琢也：京都大学大学院教育学研究科特任教授）／●第9章 特別支援教育におけるこれからの学習評価（羽山裕子：滋賀大学講師）／●第10章 カリキュラム・マネジメントにおける評価活動の在り方（赤沢早人：奈良教育大学教授）／資料 児童生徒の学習評価の在り方について（報告）他

【理論・実践編② 各教科等の学びと新しい学習評価】各教科・領域の指導と評価を「創る」

●第1章 観点別学習状況の評価とは（鈴木秀幸：一般社団法人教育評価総合研究所代表理事）／●第2章 教科等の目標と見方・考え方の関係（阿部 昇：秋田大学大学院教育学研究科特別教授）／●第3章 評価基準の設定と評価・評定（樋口太郎：大阪経済大学准教授）／●第4章 単元を通した評価と本時の評価（山本はるか：大阪成蹊大学講師）／●第5章 「知識・技能」の捉えと評価（河崎美保：静岡大学大学院教育学研究科准教授）／●第6章 「思考・判断・表現」の捉えと評価（神原一之：武庫川女子大学教授）／●第7章 「主体的に学習に取り組む態度」の捉えと評価（川地亜弥子：神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授）／●第8章 各教科の学習評価のポイント【**小学校**】**国語**（樺山敏郎：大妻女子大学准教授）／**社会**（北 俊夫：一般財団法人総合初等教育研究所参与）／**算数**（磯部年晃：福岡県筑紫野市教育委員会主任指導主事）／**理科**（川上真哉：東京大学大学院教育学研究科特任研究員）／**生活**（朝倉 淳：安田女子大学教授）／**音楽**（宮下俊也：奈良教育大学理事・副学長）／**図画工作**（阿部宏行：北海道教育大学岩見沢校教授）／**家庭**（岡 陽子：佐賀大学大学院学校教育学研究科教授）／**体育**（岡出美則：日本体育大学教授）／**外国語**（菅 正隆：大阪樟蔭女子大学教授）【**中学校**】**国語**（富山哲也：十文学学園女子大学教授）／**社会**（工藤文三：浦和大学客員教授）／**数学**（永田潤一郎：文教大学教授）／**理科**（小林辰至：上越教育大学名誉教授）／**音楽**（宮下俊也：前掲）／**美術**（福本謹一：兵庫教育大学名誉教授）／**保健体育**（今関豊一：日本体育大学教授）／**技術・家庭（技術分野）**（古川 稔：福岡教育大学特命教授）／**技術・家庭（家庭分野）**（岡 陽子：前掲）／**外国語**（菅 正隆：前掲）／●第9章 「特別の教科 道徳」の評価（荒木寿友：立命館大学大学院教職研究科教授）／●第10章 小学校外国語活動の評価（赤沢真世：大阪成蹊大学准教授）／●第11章 総合的な学習の時間の評価（田村 学：國學院大学教授）／●第12章 特別活動の評価（根津朋美：筑波大学教授）／●第13章 「行動の記録」の評価（太田洋子：兵庫県伊丹市立総合教育センター所長）／●第14章 「総合所見」の評価（鋒山泰弘：追手門学院大学教授）／●第15章 通知表の改善（山根俊喜：鳥取大学教授）

【理論・実践編③ 評価と授業をつなぐ手法と実践】評価を「実践する」

●第1章 「主体的・対話的で深い学び」を深く読み解く（石井英真：前掲）／●第2章 「主体的・対話的で深い学び」と評価の観点との接続（二宮衆一：和歌山大学准教授）／●第3章 評価の観点を活かす年間指導計画・評価計画（大下卓司：神戸松蔭女子学院大学准教授）／●第4章 評価の観点を活かす単元設計（大貫 守：愛知県立大学講師）／●第5章 評価の観点を活かす指導案づくり（小山英恵：東京学芸大学准教授）／●第6章 形成的評価から形成的アセスメントへ（安藤輝次：関西大学教授）／●第7章 パフォーマンス評価で深い学びを（西岡加名恵：京都大学大学院教育学研究科教授）／●第8章 一枚ポートフォリオで自己評価を促す（堀 哲夫：山梨大学名誉教授）／●第9章 思考力の育成を目指す「子どもが問題を作る」授業（平田豊誠：佛教大学准教授）／●第10章 協同的探究学習における評価の在り方（福岡祐貴：盛岡大学助教）／●第11章 「学習の自己調整」を促す「個人内評価」（八田幸恵：大阪教育大学准教授）／●第12章 コミュニケーションとしての評価（遠藤貴広：福井大学准教授）

【文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表〈小学校〉】評価を「伝える・記録する」

●第1章 学習・指導の改善に生かす「指導要録」と「通知表」（岸田蘭子：京都市立高倉小学校校長）／●第2章 「指導要録」と「通知表」記入と取扱いのポイント（河佐英俊：京都ノートルダム女子大学准教授）／●第3章 「指導要録」と「通知表」記入文例 **国語**（藤本鈴香：京都市立御所東小学校校長）／**社会**（河田祥司：高松市総合教育センター指導主事）／**算数**（指熊 衛：兵庫教育大学附属小学校教諭）／**理科**（橋 慎二郎：香川大学教育学部附属高松小学校教諭）／**生活**（齋藤 淳：福岡教育大学附属福岡小学校教諭）／**音楽**（國重初美：京都市立西院小学校校長）／**図画工作**（毎床栄一郎：熊本大学教育学部附属小学校教諭）／**家庭**（岸田蘭子：前掲）／**体育**（平塚修一郎：京都市立御所南小学校校長）／**外国語**（矢野智子：京都市立朱雀第二小学校校長）／**特別の教科 道徳**（若松秀一：京都市総合教育センターカリキュラム開発支援センター専門主事）／**外国語活動**（矢野智子：前掲）／**総合的な学習の時間**（齋藤 淳：前掲）／**特別活動の記録**（矢田明彦：佛教大学教職支援センター非常勤講師）／**行動の記録**（猿渡徳幸：熊本大学教育学部附属小学校副校長）／**総合所見及び指導上参考となる諸事項**（錢本三宏：大阪市立本田小学校校長）／**支援が必要な子どもに対する文例とアセスメント**（岸田蘭子：前掲、河佐英俊：前掲）

【文例編 新しい学びに向けた新指導要録・通知表〈中学校〉】評価を「伝える・記録する」

●第1章 学習・指導の改善に生かす「指導要録」と「通知表」（田中容子：京都大学大学院教育学研究科特任教授、盛永俊弘：京都大学大学院教育学研究科特任教授）／●第2章 「指導要録」と「通知表」記入と取扱いのポイント（古市文章：佛教大学特任教授、盛永俊弘：前掲）／●第3章 「指導要録」と「通知表」記入文例 **国語**（内田祐輔：京都府立園部高等学校附属中学校教諭）／**社会**（堤 賢二：佐賀県唐津市立第一中学校校長）／**数学**（柳内祐樹：滋賀県近江八幡市立八幡中学校教諭）／**理科**（林 浩子：大阪府寝屋川市立第五中学校教頭）／**音楽**（多賀秀紀：富山大学講師）／**美術**（波多野達二：佛教大学准教授）／**保健体育**（内田千文：京都府長岡京市立長岡中学校講師）／**技術・家庭（技術分野）**（山本俊夫：大阪府枚方市立招提北中学校校長）／**技術・家庭（家庭分野）**（西村 香：京都府長岡京市立長岡第四中学校教諭）／**外国語**（小倉弘之：群馬県渋川市立赤城北中学校校長）／**特別の教科 道徳**（小林 園：京都府総合教育センター主任研究主事兼指導主事）／**総合的な学習の時間**（大原武史：大阪府寝屋川市立第一中学校校長）／**特別活動の記録**（三輪秀文：京都府総合教育センター教育相談指導員）／**行動の記録**（宇川和余：京都府立鳥羽高等学校教諭）／**総合所見及び指導上参考となる諸事項**（太田洋子：兵庫県伊丹市立総合教育センター所長）／**支援が必要な子どもに対する文例とアセスメント**（上原志之夫：群馬県渋川市教育研究所所長）